いち・にの・さんしん

原三信病院 広報誌 January 2006 NO.14

（財）日本
医療機能評価
機構認定病院

病院理念

病人のための病院

病院基本方針

一、質の高い医療
一、居心地の良い環境
一、心のこもったサービス

作品：写真部提供（田中満行「樹氷」撮影地:鶴見岳）

"ひと"の目線に立って

副院長 原 直彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年も3月の福岡西方沖地震はじめとする地震や台風による自然災害、また凶悪化する犯罪、近隣トラブル、さらには耐震データ偽造問題など本当に暗い出来事の多い1年でした。これらは見方を変えると、人がより自己中心的になってしまった結果とも言えるかと思います。自然災害ですら、もっと豊に、もっと便利にと求め過ぎた結果の環境破壊による影響もあるのではないでしょうか。今、私達に求められること、それは、自己中心から相手中心へ、自分の目線ではなく相手の目線で考えていくことではないでしょうか。

日本でも絶大な人気のディズニーランドの創設者、ウォルト・ディズニーが初めてのディズニーランドを造る時に徹底したことは"100cmの目線に立って"ということであったそうです。これは、子供の目線ですべてを考えろ、そうしなければ本当に子供が喜んでくれるものは創れないということを意味したと聞きました。また、現在、介護の分野では"90cmの目線に立って"という事が言われるそうです。これは、車椅子で生活しておられる方の、また寝たきりの方がベッド上から見る目線を意味するのだそうです。この"目線"という言葉を耳にした時、私達もどれだけその目線に立って取り組めているのだろうかと考えさせられました。

新しき年を迎え、これらのことを肝に銘じ、今後一層、より患者様の、またご家族の、更には地域の皆様の目線に立った医療に取り組んでまいりたいと思います。

神経内科開設のご案内

平成17年10月より

朝目覚め、顔を洗う。朝食をとり新聞に目を通す。洋服に着替えて仕事に向かう。仕事を終えて帰宅する。この日常生活は脳や神経系の働きなしに成り立ちません。これらが上手くいかないときに神経内科を受診して下さい。

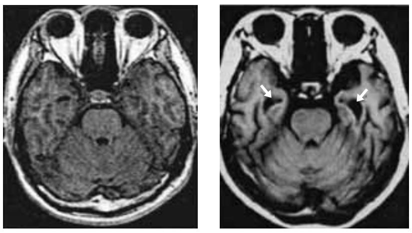
神経内科って何ですか?

脳(のう)・脊髄(せきずい)・末梢神経(まっしょうしんけい)・筋肉(きんにく)の病気をみます。

どんな病気をみているの?

脳梗塞(のうこうそく)・脳出血(のうしゅっけつ)・アルツハイマー病・パーキンソン病・顔面けいれん・てんかん・片頭痛など多くの病気をみます。

頭部MRI検査



正常　アルツハイマー病(脳萎縮、脳室拡大)

こんな症状があれば要注意!!

- 物忘れ(探し物が多い・何度も同じことを言う)
- 手や足の震え
- 手や足の痺れ(しびれ)
- 手や足に力が入らない
- 立ちくらみ・めまい・ふらつき
- 口がまめらない・飲み込みが悪い

早めの受診・治療が一番です。

認知症(痴呆症)でお困りの方、あきらめは禁物です。顔面けいれんでお悩みの方、是非ご相談ください。「何なりとお気軽に!!」お待ちしております。

【神経内科専門外来】
月曜 午前(9:00～13:00) 火曜 午後(14:00～17:00)

神経内科医長　藤木 富士夫

医療トピックス
～ストーマ外来について～

様々な病気が原因で、肛門や尿道から便や尿が出せなくなった場合に、手術によってお腹から便や尿を出すようにします。そのためにお腹に開けた排泄口をストーマといいます。

ストーマの手術を受けられた患者様は病気が治ってしまうと、もう患者ではありませんのでオストメイトとお呼びします。オストメイトは、ストーマに便や尿を溜める袋をつけて生活することになるので、袋もその人に合ったものを選ぶことが大切です。手術後はもちろん、家に帰られてからや社会生活を送られるうえで様々な問題が発生します。

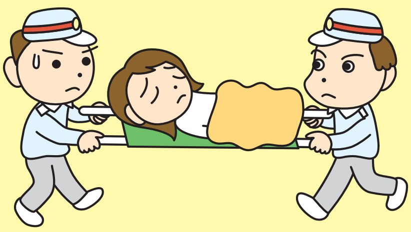
オストメイトとなられた後も不便無く手術前と変わらず生活できるように、ストーマ外来でストーマおよびストーマ周囲の皮膚の管理はもちろん日常生活についての支援・おもらしの相談を受けています。また、支援の一環として年に1～2回、ストーマ教室を行っています。

原三信病院で手術をされていなくても参加していただくことができますので、どうぞご参加下さい。

ストーマ教室風景

外来科長　WOC認定看護師　柳迫 昌美

- 当院は、救急指定病院です。急患の患者様は救急外来にて**24時間365日診察**を行っています。
- 当院では医療機関の機能分担と地域連携を推進しています。従いまして、現在他の医療機関に受診中の方は**紹介状**をご持参下さいますようご協力お願いします。



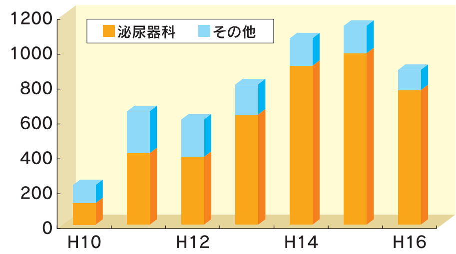
職場紹介コーナー
日帰り手術センター編

医療環境のめざましい進歩により、身体に侵襲の少ない手術方式が確立される中、当院の日帰り手術センターは平成10年11月開設から平成17年10月までで5941人の患者様が利用されました。センターは現在10床を3人の看護師で対応しています。センター内は病棟と違い手術室とナースステーションが一緒になっています。日帰り手術は仕事や家庭に早く復帰したいと願う方が多く利用されています。日帰り手術の流れを簡単に説明しますと…

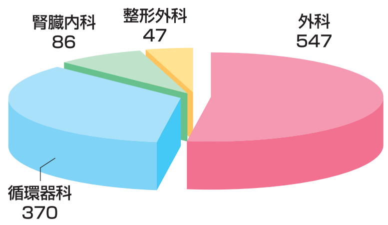
①外来受診・検査結果などで日帰り手術適応であるかどうかの確認
②オリエンテーションにより手術前後についての詳しい説明
③手術当日入院
④手術当日あるいは翌日退院
⑤御自宅へ電話訪問で状態の確認

日帰り手術センターでは安全かつ安心して治療を受け退院していただけるよう日頃より心がけています。日帰り手術に関しては外来受診時担当医師にご相談ください。

年度/科別推移



その他の詳細



日帰り手術センター主任　森田　眞智代

医学雑学講座
腹痛について　～婦人科編～

婦人科領域で最も高頻度の腹痛は『月経痛』で、月経を有する女性の50％～70％に程度の差はあれ認めます。初経以後排卵が定期的になるにつれ出現してきます。原因は子宮内膜から産生されるプロスタグランディンという物質が子宮を収縮させ周期的な陣痛様の痛みとして月経開始数時間前から、あるいは開始直後から起こり、月経3日以内に終了します。その強さは年を経るに従い変わらないか軽減する傾向があります。治療はその原因物質プロスタグランディンの産生を抑制する鎮痛剤を使用することです。問題となるのは…

①月経3日目以後も痛みが持続する場合
②年を経るに従い痛みが強くなる場合

この場合は単なる月経痛とはいえず、子宮筋腫や特に子宮内膜症などが原因である可能性が高く、治療として鎮痛剤のみでは不十分で根本的な治療が必要になります。内診や経膣超音波検査で診断が可能ですので、月経痛だと軽く考えず一度婦人科を受診されることをお勧めします。

産婦人科部長　津田　知輝

薬のマメ知識
薬とアルコールの飲み合わせ

お酒を飲む機会が増える頃ですね。アルコールは中枢(脳)神経を抑制したり、肝臓で薬が処理される時に色々な作用をもたらします。薬の作用が強くなる場合、弱くなる場合、副作用が出てしまう場合等があります。そこで、お酒と薬の飲み合わせについて特に注意が必要なものをご紹介したいと思います。

【精神安定剤や睡眠剤、抗うつ薬】
アルコールによる中枢(脳)神経を抑制する働きで、薬の効果が強く現われることがあります。

【糖尿病治療薬】
多量の飲酒により、血糖を下げる働きが強く現われてしまい低血糖になる危険性があります。

【血圧降下薬】
アルコールの血管を広げる働きにより薬の作用が強く現われてしまい、立ち眩みやめまい等が起こる事があります。

その他に、アルコールによって薬の作用を長くしてしまうものがあり、代表的なものとしてワーファリンなどがあります。また、薬によってはアルコールの作用を強くするものもあり、代表的なものとしてアレルギーの薬等があります。飲み合わせでも時間をずらしたり、同時服用を避ければいいもの、絶対だめなものなど様々ですので、医師・薬剤師にご相談ください。

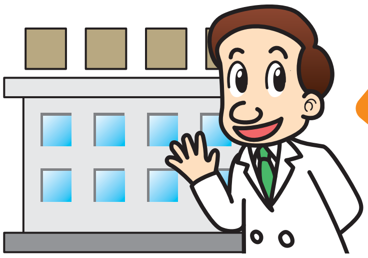
薬剤科　挽地　真規子

編集後記

新年明けましておめでとうございます。当院では、10月に新たに神経内科を開設し、より多くの領域の疾患を治療することが可能となりました。少しでも皆様の健康づくりのお手伝いが出来る様、患者様の立場に立った病院づくりに努めてまいります。

この広報誌に対する皆様のご意見も含め、意見箱などを通じお聞かせ頂ければ幸いです。

広報委員会 委員長　原　直彦

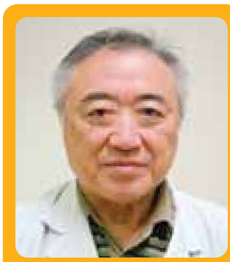


わが町のホームドクター

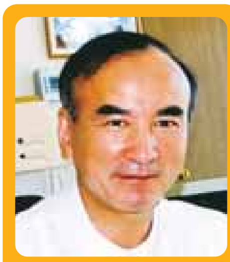
ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。

※ 診療時間は各施設にお問い合せくださいますようお願いいたします。

施設名	**押領司内科クリニック**
登録医	押領司　行人
住　所	福岡市博多区中洲5丁目6-20
電話番号	092（291）2501
診療科	内科
診療日	お問合せください



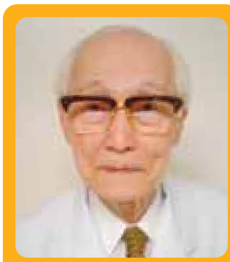
施設名	**古賀胃腸科医院**
登録医	古賀　安彦
住　所	福岡市博多区千代2丁目4-26
電話番号	092（651）0584
診療科	胃腸科
診療日	月～土（土AMのみ）



施設名	**はこざき公園内科医院**
登録医	友岡　卓
住　所	福岡市東区原田4丁目34-26
電話番号	092（624）3531
診療科	内科・血液透析
診療日	月～土（木・土AMのみ）

施設名	**六本松中垣クリニック**
登録医	中垣　修
住　所	福岡市中央区六本松4丁目9-30
電話番号	092（731）4775
診療科	内科・循環器科
診療日	月～土（木・土はAMのみ）

施設名	**うめした内科クリニック**
登録医	梅下　滋人
住　所	福岡市中央区荒戸3丁目10-11-1F
電話番号	092（771）6182
診療科	内科・呼吸器科・消化器科 心療内科
診療日	お問合せください



施設名	**金光医院**
登録医	金光　正剛
住　所	福岡市博多区千代3丁目3-33
電話番号	092（651）2083
診療科	内科・小児科
診療日	月～土（木・土AMのみ）

※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度（医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる）の登録医になって頂いている先生です。

救急指定

原三信病院

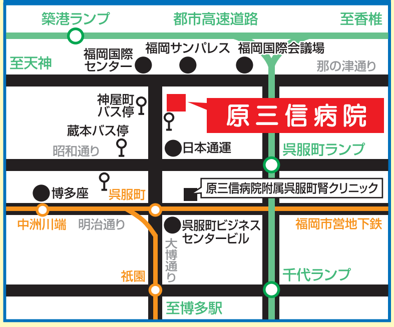
（財）日本医療機能評価機構認定病院

TEL ■ 092（291）3434

FAX ■ 092（291）3424

E-mail ■ info@harasanshin.or.jp

福岡市博多区大博町1-8



http://www.harasanshin.or.jp

診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00

土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。
　但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・リウマチ科・外科・血液内科・腎臓内科・神経内科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック・睡眠呼吸障害センター